

栄町の 八十八番大師を訪ねて

布鎌地区は四国の八十八番大師の信仰が厚く、
地区内で一番から八十八番までの
大師様を巡拝することができます。



十九番大師堂

天保6年(1835)の建立で、明治13年(1880)に再建された。建物の欄間には立派な龍の彫刻があり、ご利益のある大師様として地域の人たちから親しまれている。



十九番大師



七十九番・七十四番大師



雙林寺八十八番大師

有名な四国八十八ヶ所霊場を地方に
写し、その周辺の人々によって巡拝される
小規模な地方霊場を新四国八十八ヶ所
といいます。栄町には、そんな霊場の一つ、
江戸時代の終り頃から続く布鎌大師が
あり、今でも毎月の参拝が続けられてい
ます。札所は二十ヶ所以上あり、寺や青
年館集会所等の敷地に大小の大師堂が
設けられ、その中に個性豊かなお大師様
の像が並んでいます。
全部の札所を回れば八十八ヶ所をコン
プリート。大きさもお顔も違うお大師
像どうぞ、比べてみてください。

八十八番大師の場所

